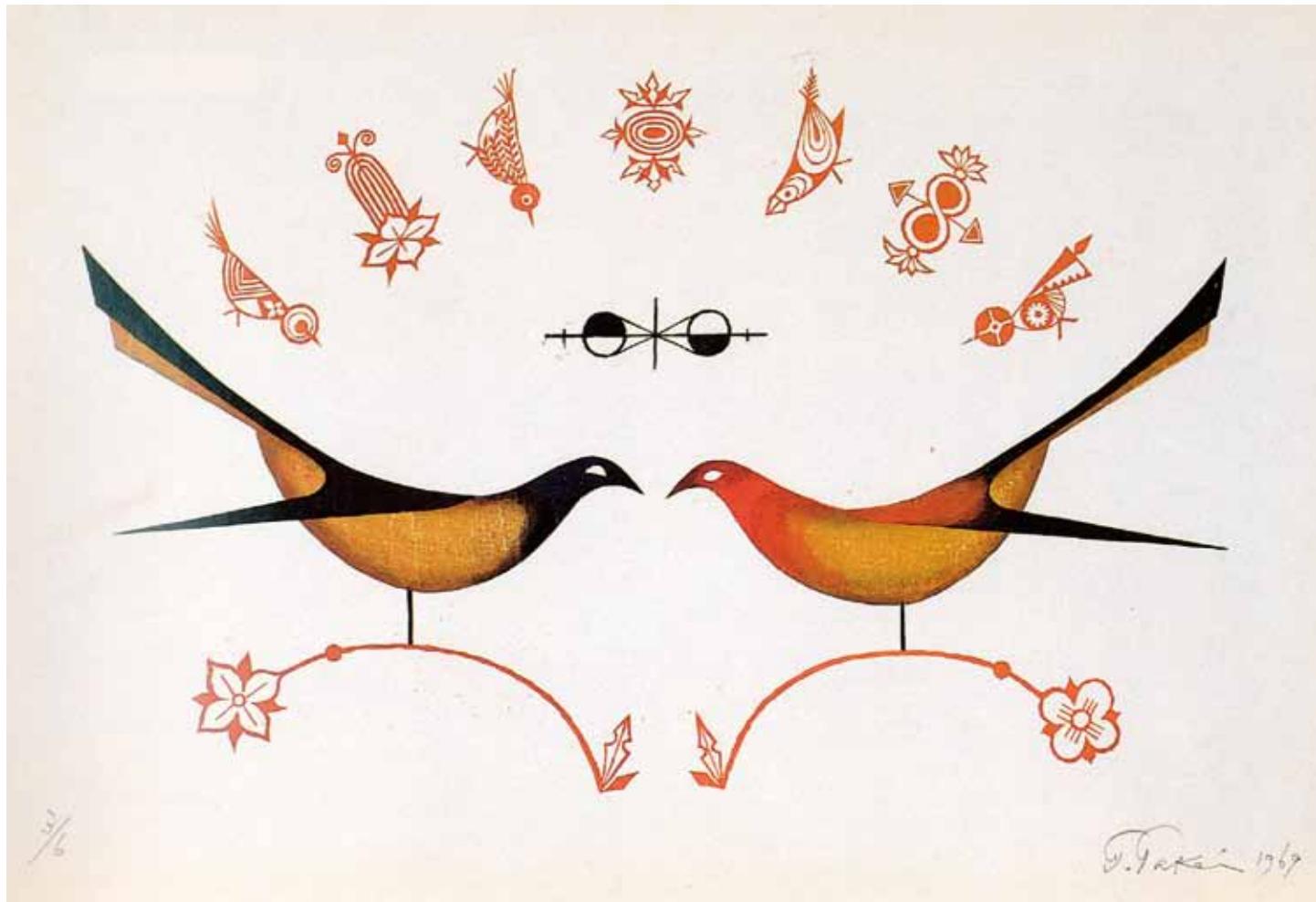


第4次岡谷市総合計画 2009～2018 基本構想 前期基本計画 2009～2013

おかやの将来都市像

「みんなが元気に輝く たくましいまち岡谷」

基幹産業としての製造業を中心に産業振興を図り、ふるさとを元気に。その活力と子育て支援によって人口を確保し、安定した財政基盤を確立、足腰の強い、安全で安心して暮らせるまちの実現をめざします。



鳥の連作No.7／武井武雄

長野県岡谷市

将来都市像 「みんなが元気に輝く たくましいまち岡谷」

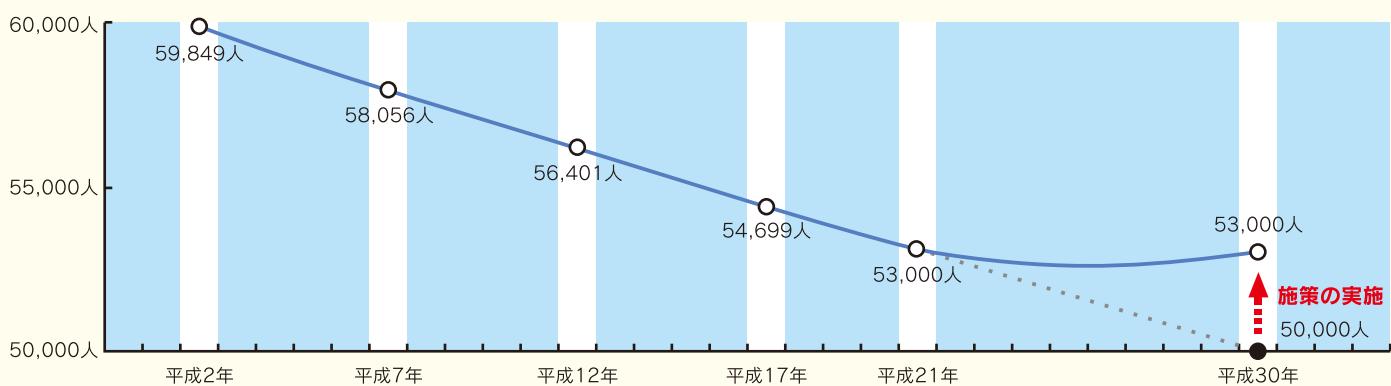
「みんなが元気に輝く」は、岡谷に住み働くすべての市民をはじめ、岡谷らしい独自の文化や教育、福祉など、岡谷のあらゆるものが輝くことをイメージしています。

また、「みんなが元気に輝く」まちづくりを推進するためには、製造業を中心とした産業振興を図ることにより、まちの活力とにぎわいを創り出し、安定した財政基盤を確立することが重要です。

「たくましいまち」は、そうした産業の力強さに支えられた足腰の強い、安全で安心して暮らせるまちをイメージしています。

将来人口の想定

平成30年の人口は53,000人を目指します！



平成30年における岡谷市の人口推計は、これまで同様、人口減少と少子高齢化が一層進展し、50,000人程度の人口規模になるものと推計されます。

しかし、良好な生活環境や都市の活力を維持していくため、産業振興施策や子育て支援策、さらに効果的な土地利用などの人口定住対策を推進することにより、53,000人の人口規模を目標として設定します。

土地利用の構想

《地域別土地利用》と《目的別土地利用》

総合計画では、地域の振興を基本として、自然的、社会的、文化的な特性に配慮した、土地の有効活用を図り、健康で文化的な生活環境の確保と地域の均衡ある発展を総合的かつ計画的に推進するよう、「地域別土地利用」と「目的別土地利用」のあり方を示しています。

施策の体系と目標指標

第4次岡谷市総合計画では、将来都市像をめざす5つの基本目標と15の政策のもと41の施策を掲げています。施策ごとに目標指標を設定し、前期基本計画開始時と終了時の数値を示して、計画の進行を管理します。計画書では、施策の体系とすべての目標指標を示していますが、ここでは主要な施策と目標指標を紹介します。（目標・指標の「現状」は前期基本計画開始時、「目標」は計画終了時の数値です。）

基本目標 1 魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち

1 基幹産業の振興

1-1 工業の振興

ものづくりの伝統を活かした製造業を中心に、工業の安定した経営の実現と創意工夫に満ちた意欲的な取り組みを支援します。

1-1 工業の振興

- (1) 企業立地の推進
- (2) 工業活性化対策の推進
- (3) 経営環境の充実
- (4) 産業の連携・交流
- (5) テクノプラザおかやの活用

目標・指標 粗付加価値額

現状 991億円 → 目標 1,050億円

2 産業の振興

2-1 商業の振興

- (1) にぎわいのあるまちづくり
- (2) 商業環境の整備
- (3) 商業者、関係団体の育成強化

目標・指標 年間販売額

現状 1,495億円 → 目標 1,510億円

2-2 サービス業の振興

- (1) 産業支援型サービス業の育成
- (2) 生活支援型サービス業の育成
- (3) 環境関連サービス業の育成

目標・指標 事業所数

現状 615事業所 → 目標 650事業所

2-3 観光の振興

- (1) 特色ある観光の推進
- (2) 観光受け入れ体制の整備

目標・指標 観光客数

現状 432,600人 → 目標 460,000人

2-4 農林漁業の振興

- (1) 農業の振興
- (2) 林業の振興
- (3) 漁業の振興

目標・指標 遊休農地面積

現状 15.6ha → 目標 14.0ha

3 勤労者対策の推進

3-1 勤労者福祉の充実

- (1) 勤労者の生活支援
- (2) 勤労者の活動の充実

目標・指標 勤労者福祉施設の年間利用件数

現状 2,050件 → 目標 2,600件

3-2 雇用対策の充実

- (1) 雇用対策の推進
- (2) 労働環境の充実

目標・指標 若年就業者数

現状 200人 → 目標 230人

基本目標 2 ともに支えあい、健やかに暮らせるまち

4 保健・医療の充実

健康づくりのため予防対策を推進し、母子保健の充実に努め、医療体制の充実を図ります。

4-1 健康づくりの推進

- (1) 健康づくり意識の啓発
- (2) 生活習慣病予防対策の推進
- (3) 地域で進める健康づくりの推進

目標・指標 小学生の朝食を食べない人の割合

現状 小学生 1.6% → 目標 小学生 0.0%

4-2 予防対策の推進

- (1) 各種検診の推進
- (2) 感染症対策の推進

目標・指標 高齢者の予防接種率

現状 65.0% → 目標 70.0%

4-3 母子保健の充実

- (1) 母性および乳幼児の健康の確保
- (2) 育児不安の軽減

目標・指標 乳幼児健康診査の受診率

現状 100.0% → 目標 100.0%

4-4 医療体制の充実

- (1) 地域医療体制の推進
- (2) 岡谷市病院事業の整備・充実

5 子育て支援

育児と就労の両立支援を進め、安心して子どもを産み育てられる環境づくりに努め、おかやの将来を担う輝く子どもを地域で見守り育てます。

5-1 子育て支援の充実

- (1) 地域とともに支える子育ての推進
- (2) 子育て支援サービスの充実
- (3) 子どもの育成支援

目標・指標 子育て支援センターの延べ利用者数

現状 7,700人 → 目標 10,000人

6 福祉の充実

地域の支え合いにより、高齢者・障害者（児）福祉の推進を図り、社会保障制度の円滑な運営に努めます。

6-1 地域福祉の推進

- (1) 地域福祉の推進
- (2) 市民福祉の拠点づくりの充実
- (3) 相談体制の充実

目標・指標 地域サポートセンター設置数

現状 10区 → 目標 21区

6-2 障害者(児)福祉の推進

- (1) 障害者支援の環境づくり
- (2) 障害者福祉サービスの充実

目標・指標 福祉施設入所者の地域生活移行者数の割合

現状 10.0% → 目標 22.9%

6-3 高齢者福祉の推進

- (1) 高齢者の生きがいづくりの推進
- (2) 介護保険事業の広域運営
- (3) 要援護高齢者対策の充実

目標・指標 要介護認定率

現状 13.0% → 目標 13.0%

6-4 社会保障の円滑な運営

- (1) 国民健康保険事業の運営
- (2) 長寿医療（後期高齢者医療）制度
- (3) 福祉医療の給付
- (4) 自立支援と最低生活保障

目標・指標 国保被保険者特定健康診査の受診率

現状 35.0% → 目標 65.0%

基本目標 3 自然環境と暮らしが調和した、安全・安心なまち

7 環境保全の推進

豊かな自然環境を保全し、自然と調和した生活環境対策の推進を図ります。

7-1 地球環境対策の推進	(1) 地球温暖化防止への取り組み (2) 市民と進める地球環境の保全	目標・指標 緑のカーテン参加数 現状 27件 → 目標 300件
7-2 自然環境の保全	(1) 地域の特性に応じた自然環境の保全 (2) 自然とのふれあいの推進	目標・指標 こどもエコクラブ登録数 現状 2団体 → 目標 33団体
7-3 生活環境対策の推進	(1) 総合的な生活環境保全対策の推進 (2) 野焼き、不法投棄の防止	目標・指標 水質調査河川のBOD最高値 現状 1.6mg/ ℓ → 目標 1.5mg/ ℓ 以下

8 循環型社会の構築

3Rの推進により廃棄物の適正処理に努め、廃棄物処理施設の広域的な整備を推進します。

8-1 廃棄物対策の推進	(1) 廃棄物適正処理の推進	目標・指標 一人1日当たりの生活ごみ排出量 現状 596g → 目標 448g
8-2 環境衛生対策の推進	(1) 火葬場、霊園の整備 (2) し尿処理施設の維持管理 (3) 公衆浴場活性化の支援	

9 安全・安心な暮らしの確保

危機・防災対策と生活安全対策を推進し、消防・救急体制の充実を図ります。

9-1 危機・防災・減災対策の推進	(1) 危機管理対策の推進 (2) 防災対策の推進 (3) 減災対策の推進	目標・指標 防災訓練参加者数 現状 6,000人 → 目標 8,700人
9-2 治山・治水事業の推進	(1) 治山事業の促進 (2) 治水事業の推進	目標・指標 市内の普通河川整備の延長 現状 23,530m → 目標 24,620m
9-3 生活安全対策の推進	(1) 交通安全思想の普及 (2) 防犯対策の推進 (3) 空き家の安全対策 (4) 消費者保護の推進 (5) 食の安全	目標・指標 交通事故人身事故件数 現状 305件 → 目標 272件
9-4 消防・救急体制の充実	(1) 消防施設の充実と消防力の強化 (2) 救急・救助の充実 (3) 消防広域化への対応 (4) 火災予防の推進と防災意識の高揚 (5) 消防団の充実	目標・指標 消防団員の出動率 現状 55.0% → 目標 55.0%以上
9-5 上下水道の整備・維持	(1) 水道施設の整備、更新 (2) 水質管理体制の強化 (3) 危機管理体制の強化 (4) 水道事業の円滑化 (5) 諏訪湖流域下水道の整備促進 (6) 公共下水道の整備および管理 (7) 公共下水道事業の円滑化 (8) 温泉の維持管理	目標・指標 水道水の水質基準適合率 現状 100.0% → 目標 100.0%

前期基本計画（2009－2013）重点プロジェクト

「たくましい産業の創造」・「輝く子どもの育成」

岡谷市独自の製造業を中心としたたくましい産業の振興をめざして、商業やサービス業、農林漁業の振興にも努め、力強い産業を生み出すとともに、勤労者福祉や雇用対策の充実を図ります。

また、少子高齢社会への対応として、安心して子どもを産み、育てられる環境づくりを重要な柱とし、母子保健や子育て支援の充実に努め、岡谷市の将来を担う子どもたちを地域で育てる体制を整えます。さらに、女性の就労支援を通じて産業振興にもつなげていきます。

「第4次岡谷市総合計画」（基本構想・前期基本計画）の計画書には、それぞれの施策における「現況と課題」を分析し、「資料・データ」を表やグラフを用いて示し、施策の体系を図で表しています。また、「目標・指標・数値」について、指標名とその内容、指標の現状と目標数値を示しています。

計画書は、市役所1階情報公開コーナー、湊・川岸・長地支所などの主な公共施設でご覧いただけます。ほか、市ホームページからダウンロードすることができます。

岡谷市ホームページ URL : <http://www.city.okaya.lg.jp/>

基本目標 4 生涯を通じて学び、豊かな心を育むまち

10 生涯学習の推進

学校教育の充実を図り、青少年の健全育成を推進するとともに、生涯学習の充実に努めます。

10-1 学校教育の充実	(1) 学習環境の整備 (2) 教育施設などの整備 (3) 児童・生徒の育成 (4) 学校・家庭・地域との連携 (5) 高等学校以上の教育	目標・指標 小中学校施設の耐震化事業実施による耐震化率 現状 84.0% → 目標 90.7%
10-2 青少年の健全育成	(1) 子育て土壤づくりの支援 (2) 地域における健全な環境づくり (3) 青少年活動の推進	目標・指標 わんぱくアドベンチャー参加者数 現状 75人 → 目標 80人
10-3 社会教育の充実	(1) 学習活動への参加促進と学習機会の充実 (2) 生涯学習推進基盤の整備	目標・指標 生涯学習館、公民館の利用者数 現状 248,000人 → 目標 249,000人

11 文化・スポーツの振興

文化・芸術の振興と文化財の保護・活用に努めるとともに、スポーツの振興を図ります。

11-1 文化・芸術の振興	(1) 文化施設の整備、活用 (2) 文化活動の促進支援	目標・指標 イルフ童画館入館者数 現状 25,238人 → 目標 28,000人
11-2 文化財の保護・活用	(1) 文化財の調査・記録・保存 (2) 文化財の展示、活用 (3) 史跡公園の管理、活用 (4) 岡谷市史の編集	目標・指標 文化財ボランティア活動参加数 現状 50人 → 目標 70人
11-3 スポーツの振興	(1) 市民ひとり1スポーツの実現 (2) 競技力の向上 (3) スポーツによるまちづくり (4) スポーツ環境の整備・充実	目標・指標 スポーツ施設利用者数 現状 179,000人 → 目標 188,000人

12 国際理解の醸成

国際交流活動を推進し、さまざまな外国人との多文化共生社会をめざして国際化を推進します。

12-1 多文化共生の推進	(1) 国際交流の推進 (2) 国際理解の醸成	目標・指標 語学講座、日本語講座の受講者数 現状 820人 → 目標 860人
---------------	----------------------------	--

基本目標 5 快適に生活できる、都市機能の充実したまち

13 計画的土地利用の推進

効率的かつ効果的な土地利用を進め、活力とにぎわいを生み出す市街地整備と宅地の整備に努めます。

13-1 計画的土地利用の推進	(1) 土地利用の基本方向 (2) 土地利用の規制・誘導	目標・指標 計画的土地利用に対する市民の満足度 現状 18.0% → 目標 23.0%
13-2 まちの活力を高める市街地整備	(1) 中心市街地への都市機能の誘導、集積 (2) 湖畔地区の整備 (3) 良好な市街地の形成	目標・指標 市街地整備に対する市民の満足度 現状 21.0% → 目標 26.0%
13-3 住宅・宅地の整備	(1) 宅地の整備 (2) 住宅の整備 (3) 住環境の整備	目標・指標 住宅・宅地の整備に対する市民の満足度 現状 18.0% → 目標 22.0%

14 交通網の整備

幹線道路や生活道路の整備を推進し、利便性の高い公共交通網をつくります。

14-1 道路の整備	(1) 基幹道路の整備 (2) 生活道路の整備	目標・指標 生活道路の新設拡幅道路供用延長 現状 4,687m → 目標 6,977m
14-2 公共交通網の整備	(1) 公共交通の整備	目標・指標 シルキーバス1便平均乗車人員 現状 8.9人 → 目標 10.0人

15 都市空間の充実

公園整備や都市緑化の推進に努め、良好な都市景観を創造します。

15-1 良好的な都市景観の保存と創造	(1) 都市景観の整備	目標・指標 岡谷市の景観に対する市民の意識 (美しい景観整備の満足度) 現状 31.5% → 目標 39.0%
15-2 都市緑化の推進	(1) 都市の緑の創出と保全 (2) 協働による緑化推進	目標・指標 ふれあい花壇づくり事業の参加団体数 現状 42団体 → 目標 50団体
15-3 公園の整備	(1) 計画的な公園緑地行政の推進 (2) 公園緑地の整備、充実	目標・指標 市民1人当たりの公園面積 現状 11.9m ² /人 → 目標 12.0m ² /人

総合計画の推進に向けて

市民総参加のまちづくり

- (1) 市民参画の推進 (2) 地域コミュニティの醸成 (3) 男女共同参画の推進

目標・指標 市民参加による意見交換会などへの延べ参加者数 現状 200人 → 目標 300人

開かれた市政運営の推進

- (1) 情報公開の充実と個人情報の保護 (2) 広報広聴活動の充実 (3) 情報化の推進

目標・指標 市民から寄せられた意見、問合せなどの件数 現状 190件 → 目標 290件

将来を見据えた行政経営の推進

- (1) 効率的・効果的な行政経営 (2) 健全財政の保持 (3) 財産管理の適正化

広域市町村との連携

- (1) 広域行政の推進 (2) 市町村合併に向けて

「みんなが元気に輝く たくましいまち岡谷」 第4次岡谷市総合計画 5つの基本目標



市民総参加

開かれた市政運営

将来を見据えた行政経営

広域市町村との連携

推進に向けての取り組み

今年度からの前期基本計画(5か年)に、施策の垣根を越えて取り組んでいく重点プロジェクトを設定しました。

重点プロジェクト

「たくましい産業の創造」

「輝く子どもの育成」

第4次岡谷市総合計画 概要版 (平成21年4月)

発 行：岡谷市 企画政策部 企画課

長野県岡谷市幸町8番1号 TEL.0266-23-4811 FAX.0266-24-0689

イラスト：武井武雄 (1894~1983)

岡谷市出身の童画家 鳥をモチーフにした作品を数多く描く